



平成27年5月8日

各 位

会社名 株式会社バイテック
代表者名 代表取締役会長兼社長 今野 邦廣
(コード番号 9957 東証第一部)
問合せ先 執行役員 成瀬 達一
(TEL. 03-3458-4621)

持株会社体制への移行に伴う吸収分割契約締結

および商号の変更に関するお知らせ

当社は、平成27年1月28日付で、平成27年10月1日（予定）を効力発生日として会社分割の方式により持株会社体制へ移行する旨を公表しておりますが、本日開催の取締役会において、デバイス事業、環境エネルギー事業、太陽光発電事業を当社の100%子会社に承継させる3件の会社分割（以下、「本件分割」といいます。）について、それぞれ吸収分割契約を締結することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、当社は、本日付の「定款の一部変更に関するお知らせ」において、持株会社体制および監査等委員会設置会社への移行に係る定款の変更内容を開示しております。

また当社は、平成27年10月1日付で「株式会社バイテックホールディングス」に商号を変更する予定です。

なお、本件分割につきましては平成27年6月24日開催予定の当社定時株主総会による承認、および必要に応じ所管官公庁の許認可が得られることを条件として実施いたします。

本件分割は、当社100%子会社に事業を承継させる吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 持株会社体制への移行の背景・目的

当社グループは、「デバイスビジネス」と「環境エネルギービジネス」で豊かな生活と地球にやさしい未来を創造する、という経営理念のもと、従来のエレクトロニクス商社から、商材・技術・調達機能・海外企業との協業による付加価値創造商社へ進化するとともに、再生可能エネルギー発電システムの提案から電力の売買まで環境事業の一貫体制を築き、地域経済の発展に貢献することで企業価値の向上を図ってまいりました。また連結子会社を再編しグループ経営の見直しを図るとともに、三井物産株式会社よりエレクトロニクス事業の譲受と株式取得を行い、グループ力の強化・充実に努めてまいりました。

厳しい経営環境の中、経営判断のスピード化と機動的な事業展開、事業の透明性が強く求められており、継続的な企業価値の向上の追求のために持株会社体制に移行することが最適であると判断いたしました。

(1) コーポレート・ガバナンスの強化

グループ経営・監督機能と業務執行機能を分離して役割と責任を明確にし、経営判断のスピード化と透明性の向上を図る。

(2) 機動的な事業展開

事業会社への権限委譲により機動的な組織運営を可能とし、競争力を強化するとともに、将来の企業グループの再編にも機動的に対応する。また子会社の社内ベンチャー化やM&Aなどによる事業拡大やスリム化にも対応する。

(3) 事業採算の明確化

事業会社ごとの収益性を明確にし、最適な経営資源の配分を行い、企業価値の向上を目指す。

(4) 柔軟な制度設計

事業会社ごとの特徴を活かすための柔軟な人事制度設計を行い、経営環境を整備する。

(5) 人材育成

事業会社への権限委譲により新たな経営者候補を登用し、次世代経営層として育成を行う。

2. 持株会社体制への移行の要旨について

(1) 本件分割の日程

持株会社体制移行決定取締役会	平成27年1月28日
分割準備会社の設立	平成27年5月1日
吸収分割承認取締役会	平成27年5月8日
吸収分割契約締結	平成27年5月8日
吸収分割承認時株主総会	平成27年6月24日(予定)
吸収分割効力発生日	平成27年10月1日(予定)

(2) 本件分割の方式

当社を分割会社とし、当社の100%子会社であるバイテック グローバル エレクトロニクス株式会社、バイテック グリーン エナジー株式会社及び株式会社バイテックソーラー エナジーをそれぞれ吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(3) 本件分割に係る割当の内容

各吸収分割承継会社は、それぞれ次に定める数の普通株式を発行し、その全てを分割会社である当社に割当て交付いたします。

会社名	普通株式の数
バイテック グローバル エレクトロニクス株式会社	3,800 株
バイテック グリーン エナジー株式会社	3,800 株
株式会社バイテックソーラーエナジー	1,000 株

(4) 本件分割に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 本件分割により増減する資本金等

本件分割による当社資本金の増減はありません。

(6) 承継する権利義務

本件分割により、各吸収分割承継会社はそれぞれの吸収分割契約書に定めるところにより、当社が各分割事業に関して有する本件分割効力発生日時点の資産、負債、雇用契約、その他の権利義務をそれぞれ承継いたします。

なお、各吸収分割承継会社が当社から承継する債務については、いずれも重畳的債務引受の方法によるものといたします。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後、当社、各吸収分割承継会社の資産の額は、負債の額を上回ることが見込まれており、また、本件分割後の収益見込みについても、当社、各吸収分割承継会社が負担すべき債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ予測されていません。

以上より、本件分割後において当社、各吸収分割承継会社が負担すべき債務につき履行の見込みがあると判断しています。

3. 本件分割の当事会社の概要

(1) 各当事会社の概要

	分割会社 平成 27 年 3 月 31 日現在	吸収分割承継会社 平成 27 年 5 月 1 日設立時現在
(1) 名称	株式会社バイテック (平成 27 年 10 月 1 日付で株式会社バイテックホールディングスに商号変更予定)	バイテック グローバル エレクトロニクス株式会社
(2) 所在地	東京都品川区東品川 3-6-5	東京都品川区北品川 2-32-3
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 今野 邦廣	代表取締役社長 鈴木 俊幸
(4) 事業内容	半導体および電子部品等の販売、 環境・エネルギー分野のコンサルティング、 関連商品の販売	デバイス事業
(5) 資本金	5,244 百万円	310 百万円
(6) 設立年月日	昭和 62 年 4 月 1 日	平成 27 年 5 月 1 日
(7) 発行済株式数	14,376,358 株	6,200 株
(8) 決算期	3 月末日	3 月末日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社ケイエムエフ 26.36% 日本トラスティ・サー 5.11% ビス信託銀行株式会社 (信託口)	株式会社バイテック 100.00%
(10) 直前事業年度の財政状態および経営成績		
純資産	13,157 百万円 (連結)	310 百万円
総資産	56,460 百万円 (連結)	310 百万円
1 株当たり純資産	963.86 円 (連結)	50,000 円
売上高	118,703 百万円 (連結)	—
営業利益	2,433 百万円 (連結)	—
経常利益	2,008 百万円 (連結)	—
当期純利益	1,425 百万円 (連結)	—
1 株当たり当期純利益	102.72 円 (連結)	—

	吸収分割承継会社 平成 27 年 5 月 1 日設立時現在	吸収分割承継会社 平成 27 年 2 月 4 日設立時現在
(1) 名称	バイテック グリーン エナジー株式会社	株式会社バイテックソーラーエナジー
(2) 所在地	東京都品川区東品川 3-6-5	東京都品川区東品川 3-6-5
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田上 誠	代表取締役社長 田上 誠
(4) 事業内容	環境エネルギー事業	太陽光発電事業
(5) 資本金	310 百万円	50 百万円
(6) 設立年月日	平成 27 年 5 月 1 日	平成 27 年 2 月 4 日
(7) 発行済株式数	6, 200 株	1, 000 株
(8) 決算期	3 月末日	3 月末日
(9) 大株主及び持株比率	株式会社バイテック 100. 00%	株式会社バイテック 100. 00%
(10) 直前事業年度の財政状態および経営成績		
純資産	310 百万円	50 百万円
総資産	310 百万円	50 百万円
1 株当たり純資産	50, 000 円	50, 000 円
売上高	—	—
営業利益	—	—
経常利益	—	—
当期純利益	—	—
1 株当たり当期純利益	—	—

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

当社が営むデバイス事業をバイテック グローバル エレクトロニクス株式会社に、環境エネルギー事業を、バイテック グリーン エナジー株式会社に、太陽光発電事業を、株式会社バイテックソーラーエナジーにそれぞれ承継します。

(2) 分割する部門の経営成績（平成 27 年 3 月期）

①デバイス事業

売上高	65, 734 百万円
売上総利益	4, 964 百万円

②環境エネルギー事業

売上高	5, 315 百万円
売上総利益	943 百万円

③太陽光発電事業（平成 26 年 10 月 1 日以降に稼動した発電所 8 ヶ所が対象）

稼動している発電所数	8ヶ所
売上高	145百万円
売上総利益	69百万円

(注) 上記数値は、平成27年3月期の経営成績を基に算出しております。

(3) 分割する資産、負債の項目および金額(平成27年3月31日現在)

①デバイス事業

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	15,205百万円	流動負債	11,834百万円
固定資産	1,661百万円	固定負債	136百万円
合計	16,866百万円	合計	11,970百万円

②環境エネルギー事業

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	2,161百万円	流動負債	1,950百万円
固定資産	122百万円	固定負債	1百万円
合計	2,283百万円	合計	1,951百万円

③太陽光発電事業

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	211百万円	流動負債	228百万円
固定資産	3,690百万円	固定負債	3,623百万円
合計	3,902百万円	合計	3,852百万円

(注) 上記金額は、平成27年3月31日現在の貸借対照表を基に算出しているため、実際に承継される金額は、効力発生日前日までの増減を加除した上で確定いたします。

5. 本件分割後の状況

	分割会社	吸収分割承継会社
(1) 名称	株式会社バイテック (平成27年10月1日付で株式会社バイテックホールディングスに商号変更予定)	バイテック グローバル エレクトロニクス株式会社
(2) 所在地	東京都品川区東品川3-6-5	東京都品川区北品川2-32-3
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 今野 邦廣	代表取締役社長 鈴木 俊幸
(4) 事業内容	グループ会社の経営管理、不動産管理等	デバイス事業
(5) 資本金	5,244百万円	310百万円
(6) 決算期	3月末日	3月末日

	吸収分割承継会社	吸収分割承継会社
(1) 名称	バイテック グリーン エナジー株式会社	株式会社バイテックソーラーエナジー
(2) 所在地	東京都品川区東品川 3-6-5	東京都品川区東品川 3-6-5
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田上 誠	代表取締役社長 田上 誠
(4) 事業内容	環境エネルギー事業	太陽光発電事業
(5) 資本金	310 百万円	50 百万円
(6) 決算期	3 月末日	3 月末日

6. 今後の見通し

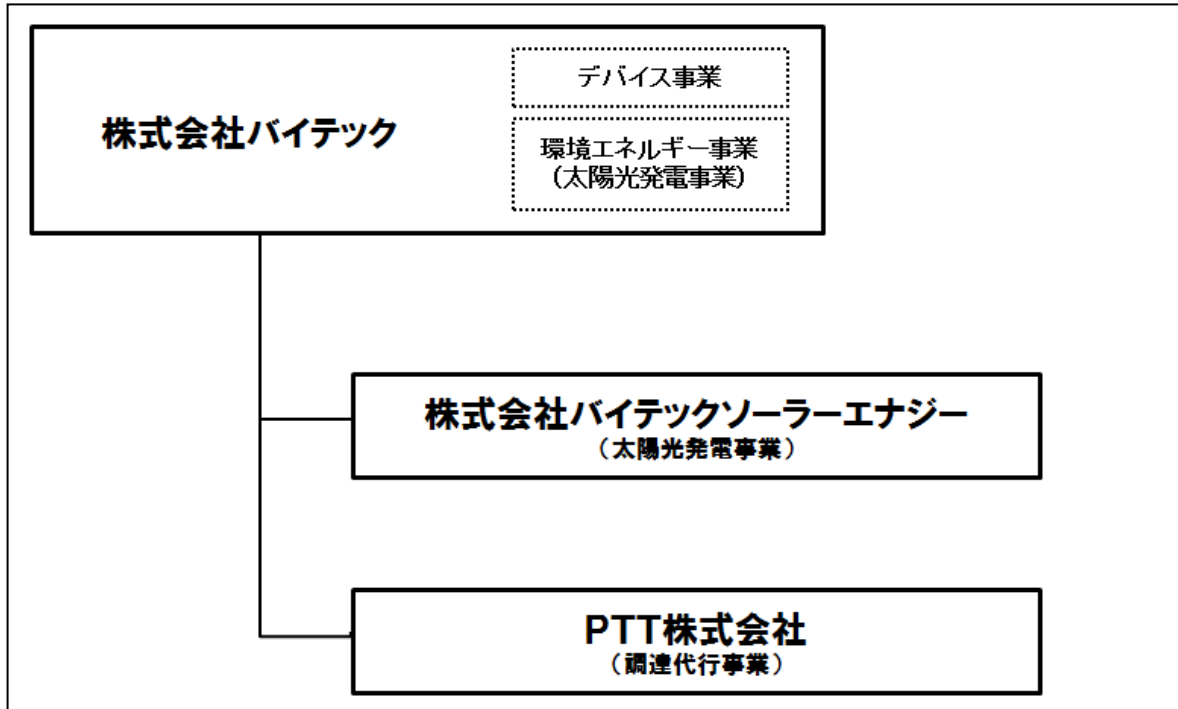
本件分割は、グループ内の会社分割のため、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

【参考資料】

持株会社体制移行前後のグループ組織（概略図）

持株会社体制移行前（平成 27 年 4 月 1 日現在）



持株会社体制移行後（平成 27 年 10 月 1 日（予定））

